

# 工事現場とダム湖畔をもっと近くで —利賀ダム見学イベントへの参画—

平成28年10月22日（土）に利賀ダム連絡協議会、利賀ダム建設口山地区対策協議会、利賀地域児童生徒育成会（以下、「地元団体」という。）の主催で、「利賀ダム見学イベント～工事現場とダム湖畔をもっと近くで～」が開催されました。

地元団体から、利賀地域の子供も大人も今年8月に事業継続となった利賀ダム建設事業の現場に立ち入って、工事の進捗状況を見て、ダム計画を学ぶことを目的としたイベントを開催したいとの希望がありましたので、利賀ダム工事事務所ではイベントの企画段階から参画し、南砺市、利賀ダム工事事務所安全対策協議会の皆さまと協力して、事前準備や当日の運営、工事現場の見学会のお手伝いをさせていただきました。

今回のイベントでは、利賀ダム建設の工事用道路である庄川橋梁、豆谷橋梁の工事現場の見学やダムサイト展望台からのダム建設予定地の見学、ダム湖畔道路となる利賀湖面橋と押谷トンネルを歩く約2 kmのウォーキングを行いました。

（次項へ続く）



主催：利賀ダム連絡協議会/利賀ダム建設口山地区対策協議会/利賀地域児童生徒育成会  
協力：南砺市/国土交通省利賀ダム工事事務所/利賀ダム工事事務所安全対策協議会



①-1庄川橋梁での記念撮影  
（地元利賀村及び口山地区の皆さん・保護者の皆さん）



①-2庄川橋梁での記念撮影  
（児童生徒の皆さん）

当日は、雨も心配されましたが幸いにも終始曇り空のままとなり、児童生徒14名の他、地元団体の方々など総勢65名の地元住民の方々がこのイベントに参加され、参加した皆さんからは、「手作りのライトアップが幻想的で感動した。」、「工事現場をこんなに近くで見ることができてとても良かった。」といった感想をお聞きすることができました。

利賀ダム工事事務所職員は、当日17名が参加してトンネル内のライトアップ設営の他、ウォーキングルートの通行の安全確保等を行いました。参加した職員は皆、地元の皆さんの思い出づくりに関わったことにうれしく思っています。これからも地元地域のイベントに積極的に関わることで、利賀ダム建設事業に理解と親しみを感じていただきたいと思います。



②ダムサイト展望台から  
建設予定地を説明



③豆谷橋梁の工事を説明



④橋梁のボルト締めを体験  
うまく締まったかな～



⑤さあウォーキング開始！  
湖面橋を渡りま～す



⑥湖面橋を渡り終えると  
背後には豆谷橋梁の姿が  
見えます(写真左)



⑦さあ、これから  
トンネルを歩くよ！



⑨ゴール！  
お疲れ様でした！

⑧手作りのライトアップゾーン  
はとても幻想的な雰囲気  
(写真左)